
履修計画表

令和4年度

短期大学部 音楽科 履修計画表 令和4年度入学生用

- 参照上の注意**
- 各授業科目の履修に際しては、この『履修計画表』をよく読み、併せて『講義要旨』、『授業時間表』及び『学生のためのハンドブック』を参照すること。
 - 『履修計画表』に沿わない方法で履修すると、卒業に必要な単位を修業年限内に取得できないことが起こり得る。下表「卒業に必要な単位数表」に示す数字は、各学科目における卒業に必要な最低限の単位数である。
 - 各授業科目を履修できる年次は、指定されている。「履修年次」中の「Ⅰ～Ⅱ」は年次を表し、履修できる年次の欄に単位数が示されている。
 - 1年次、2年次のいずれでも履修できる科目を2年次（長期履修学生の「3年目」を含む）になってから履修しようとする場合、他の必修科目との関連で履修できないことがあり得るので、十分注意しなければならない。
 - 各年次で履修できる単位数は上限46単位（長期履修学生は30単位）とする。ただし、「卒業要件単位数に含まない科目」は含まない。
 - 各授業科目名の末尾に「-1」「-2」と付く場合は、同一年度内にあわせて履修しなければならない。
 - 教育職員免許状を取得しようとする者は、卒業の要件を満たし、教職課程で規定する授業科目を履修し、所定の単位を取得しなければならない。
 - 音楽療法士（2種）の称号を取得しようとする者は、卒業の要件を満たし、音楽療法士養成教育課程に規定する授業科目を履修し、所定の単位を取得しなければならない。
 - 長期履修学生は『履修計画表』末尾に掲載されている注意事項に沿って履修しなければならない。

卒業に必要な単位数表（令和4年度入学生）

学科目名	単位	備 考
教養・基礎科目	8	
外国語科目	8	「英語Ⅰ-1」「英語Ⅰ-2」各2 「英語Ⅱ」「独語」「伊語」「仏語Ⅰ」「仏語Ⅱ」科目の中から4
保健体育科目	2	
専門教育科目	44	○必修科目 28 ○選択必修科目 ピアノ専門 12 器楽専門（弦管打楽器） 8 器楽専門（ギター） 8 器楽専門（フルート） 12 器楽専門（チェンバロ） 14 器楽専門（ヴァイオリン・ダ・ガンバ、リュート、リコーダー） 12 声楽専門 12 ○選択科目 ピアノ専門 4 器楽専門（弦管打楽器） 8 器楽専門（ギター） 8 器楽専門（フルート） 4 器楽専門（チェンバロ） 2 器楽専門（ヴァイオリン・ダ・ガンバ、リュート、リコーダー） 4 声楽専門 4
合計	62	

通常の授業時間帯と異なる科目（実技）

科目	履修対象者（専門）	授業形態
専門実技	ピアノ専門	個人授業 50分（半期12回） ＋ グループレッスン 90分（半期3回）
	器楽専門	
	声楽専門	
ピアノアンサンブル	ピアノ専門	個人授業 15分（半期12回） ＋ グループレッスン 90分（半期3回） ※専門実技のグループレッスンに含む
副科ピアノ	ピアノ専門以外	個人授業 20分（半期15回）
副科器楽	全専門	個人授業 20分（年間15回）
副科声楽	声楽専門以外	個人授業 20分（年間15回）

短期大学部 音楽科 履修計画表(令和4年度入学生)

学科目名	授業科目名	履修年次		履修単位							小計	大計	備考	大学との単位互換	資格		
		I	II	ピアノ専門	器楽専門					声楽専門							
					弦管打楽器	ギター	フルート	モンゴ	ヴォーカル ソング ギター								
教養・基礎科目	文学		2													音	
	哲学		2													音	
	法学(日本国憲法)	2														教・音	
	社会学		2													音	
	心理学		2													音	
	音響学		2													音	
	音楽心理学	2														音	
	生理学	2														音	
	医学概論		2													音	
	社会福祉		2													音	
	情報処理演習 I	2														教・音	
情報処理演習 II		2													音		
外国語科目	英語 I-1	2				2										教・音	
	英語 I-2	2				2										教・音	
	英語 II-1		2													音	
	英語 II-2		2													音	
	独語-1		2													音	
	独語-2		2													音	
	伊語-1		2													音	
	伊語-2		2													音	
	仏語 I-1	2														音	
	仏語 I-2	2														音	
仏語 II-1		2													音		
仏語 II-2		2													音		
保健体育科目	保健体育講義	1				1										教	
	体育実技	1				1										教	
専門教育科目	必修科目	初年次プログラム	2														音
		専門実技 I-1	2														音
		専門実技 I-2	2														音
		専門実技 II-1		2													
		専門実技 II-2		2													
		作編曲法-1		1													教・音
		作編曲法-2		1													教・音
		音楽史-1	2														教・音
		音楽史-2	2														教・音
		和声法 I-1	1					28									教・音
		和声法 I-2	1														教・音
		和声法 II-1		1													教・音
		和声法 II-2		1													教・音
		楽曲分析 I-1	2														教
		楽曲分析 I-2	2														教
		ソルフェージュ-1	1														教・音
		ソルフェージュ-2	1														教・音
合唱 I-1	1														教・音		
合唱 I-2	1														教・音		

資格欄 教：教育職員免許状取得に関わる科目
音：音楽療法士養成に関する科目

注

- ※1 ギター専門は副科ピアノを履修しない場合は副科声楽を2年間、副科ピアノを履修する場合は副科声楽を2年次で履修する。
- ※2 教職課程履修者のみ履修できる。
- ※3 音楽療法士称号認定を受ける者のみ履修できる。
- ※4 音楽療法士称号認定を受ける者のみ履修できる。事前・事後指導1単位を含むため、1年次前期、2年次前期を通して履修しなければならない。
- ※5 履修者を指名する。

学科目名	授業科目名	履修年次		履修単位							備考	大学との単位互換	資格	
		I	II	ピアノ専門	器楽専門					小計				大計
					弦管打楽器	ギター	フルート	チェンバ	ヴォーカル ソング ギター					
※ 教職に関する専門教育科目	音楽科教科教育法	2				2				2	32 以上	卒業に必要な単位数に含まない。		教・音
	教育原理	2				2				2		卒業に必要な単位数に含まない。		教・音
	教職概論	2				2				2		卒業に必要な単位数に含まない。		教
	教育心理学	2				2				教育心理学を含んで2以上		卒業に必要な単位数に含まない。		教
	発達心理学	2				2						卒業に必要な単位数に含まない。		教・音
	特別支援教育	1				1				1		卒業に必要な単位数に含まない。		教
	教育課程総論	2				2				2		卒業に必要な単位数に含まない。		教
	道徳教育指導論	2				2				2		卒業に必要な単位数に含まない。		教
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2				2				2		卒業に必要な単位数に含まない。		教
	教育の方法及び技術(情報通信技術の活用含む)	2				2				2		卒業に必要な単位数に含まない。		教
	生徒・進路指導論	2				2				2		卒業に必要な単位数に含まない。		教
	教育相談	2				2				2		卒業に必要な単位数に含まない。		教
	教育実習(事前・事後指導1単位を含む)		5			5				5		卒業に必要な単位数に含まない。		教
	教職実践演習(中)		2			2				2		卒業に必要な単位数に含まない。		教
	教育史		2			2				2		卒業に必要な単位数に含まない。		教
音楽科授業演習		2			2				2	卒業に必要な単位数に含まない。		教		
補習科目	基礎和声-1	1	※								卒業に必要な単位数に含まない。			
	基礎和声-2	1	※								卒業に必要な単位数に含まない。			
	基礎ソルフェージュ	1	※								卒業に必要な単位数に含まない。			
	基礎鍵盤和声	1	※								卒業に必要な単位数に含まない。			

※ 教職課程については該当頁を確認すること。

資格欄

教：教育職員免許状取得に関わる科目
音：音楽療法士養成に関する科目

[補習科目]

- この項の科目は、入学後到達度テスト等の結果、補習が必要と判定された学生が受講しなければならない。
- 1年次修了後、さらに補習が必要と判定された学生は2年次も受講しなければならない。

[長期履修学生の注意事項]

- 各年次で履修できる単位数は上限30単位とする。
- 1年目は、「履修計画表」で履修年次 I 欄に単位数が掲載されている授業科目から選択する。
- 2年目は、履修年次 I、II 欄に単位数が掲載されている授業科目から選択する。ただし、積み上げ方式にて2年間継続する授業科目の同時並行履修はできない。
- 3年目は、自由に選択できる。
- 「専門実技」は1年目と2年目で履修することを原則とする。
また、2年目に卒業演奏試験を受験し、その評価が卒業演奏会の出演に値する場合は、3年目後期に確認試験を課すものとする。

1 免許状の種類

課程認定を受けた学科	免許状の種類
音楽科	中学校教諭二種免許状(教科<<音楽>>)

2 免許状取得の条件

- (1) 本学を卒業し短期大学士の学位を有すること。(基礎資格)
- (2) 下表に従って、規定された単位を取得すること。

教育職員免許状を取得するために必要とする最低修得単位数

科目区分	単位数 (中二種)	
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	8	
教科及び教職に関する科目	教科及び教科の指導法に関する科目	14
	教育の基礎的理解に関する科目	6
	道徳、総合的な学習の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	6
	教育実践に関する科目	7
大学が独自に設定する科目	4	

3 教育職員免許法施行規則に定める科目と本学で開講する科目

- (1) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目と本学で開講する授業科目
教職課程履修者はすべて履修しなければならない。

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		本学で開講する授業科目		
科目	最低修得単位数	学科目	授業科目	単位数
日本国憲法	2	教養・基礎科目	法学(日本国憲法)	2
体育	2	保健体育科目	体育実技	1
			保健体育講義	1
外国語コミュニケーション	2	外国語科目	英語 I -1	2
			英語 I -2	2
情報機器の操作	2	教養・基礎科目	情報処理演習 I	2

(2) 教科及び教職に関する科目と本学で開講する授業科目

この表では、教育職員免許法施行規則に定める各科目区分において履修が義務づけられる必要最低限の科目と単位数を示す。

専門教育科目の中には卒業要件単位に含まれないものもあるが、教職課程履修者は全て履修しなければならない。

教職に関する専門教育科目の単位数にカッコがついている科目は選択科目を示す。

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等			本学で開講する授業科目		
科目区分	科目	最低修得単位数	学科目	授業科目	単位数 (中二種)
教科及び教科の指導法に関する科目	ソルフェージュ	12	専門教育科目	ソルフェージュⅠ-1	1
				ソルフェージュⅠ-2	1
				鍵盤和声Ⅰ-1	1
				鍵盤和声Ⅰ-2	1
	合唱Ⅰ-1			1	
	合唱Ⅰ-2			1	
	日本の伝統的な歌唱法			1	
	ピアノ伴奏法			2	
	教育合奏			2	
	和楽器研究法			1	
指揮法	2				
音楽史-1	2				
音楽史-2	2				
楽曲分析Ⅰ-1	2				
楽曲分析Ⅰ-2	2				
和声法Ⅰ-1	1				
和声法Ⅰ-2	1				
和声法Ⅱ-1	1				
和声法Ⅱ-2	1				
作編曲法-1	1				
作編曲法-2	1				
民族音楽学	2				
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	2	2	音楽科教科教育法	2	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教職に関する専門教育科目	教育原理	2
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)			教職概論	2
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)			(教育原理)	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			教育心理学	2
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解			発達心理学	(2)
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)			特別支援教育	1
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	6	教職に関する専門教育科目	教育課程総論	2
	総合的な学習の時間の指導法			道徳教育指導論	2
	特別活動の指導法			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)			教育の方法及び技術(情報通信技術の活用含む)	2
	生徒指導の理論及び方法			生徒・進路指導論	2
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法			教育相談	2
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法			(生徒・進路指導論)	
教育実践に関する科目	教育実習	7		教育実習(事前・事後指導1単位を含む)	5
	学校体験活動				
	教職実践演習			教職実践演習(中)	2
大学が独自に設定する科目		4		教育史	2
				音楽科授業演習	2

【長期履修学生の注意事項】

- ・1、2年目は、「履修計画表」で履修年次Ⅰ欄に単位数が掲載されている授業科目から選択する。
- ・3年目は、「教育実習」及び「教職実践演習」を履修する。

4 教育実習を履修するための条件

2年次(長期履修学生は3年目)で教育実習を履修するためには、1年次(長期履修学生は2年目)修了までに下表に定める授業科目の単位を取得しなければならない。

授業科目	単位数	授業科目	単位数	授業科目	単位数
音楽科教科教育法	2	特別支援教育	1	教育の方法及び技術(情報通信技術の活用含む)	2
教育原理	2	教育課程総論	2	生徒・進路指導論	2
教職概論	2	道德教育指導論	2	教育相談	2
教育心理学	2	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2		

5 介護等体験の概要

(1) 介護等体験の義務づけ

中学校教諭の免許状を取得しようとする場合には、介護等体験を行うことが義務づけられている。

(2) 介護等体験の受入施設及び日数

特別支援学校(盲・聾・養護学校) 1年次(長期履修学生は2年目含む)において2日間
社会福祉施設(高齢者施設等) 2年次(長期履修学生は3年目含む)において連続して5日間

(3) 介護等体験の内容

介護等体験とは、「障害者、高齢者等に対する介護、介助、これらの者との交流等の体験」であるが、具体的には、介護や介助のほか、高齢者や障害者の話し相手、散歩の付添い、あるいは掃除や洗濯などの施設職員の仕事の補助等、幅広い体験が想定される。

音楽療法士(2種)養成に関する科目

(短期大学部音楽科)

科目群	最低修得単位数	学科目名	授業科目名	単位数		備考	
				必修	選択		
教養関連科目	12	教養・基礎科目	文学		2	※1	
			哲学		2	※1	
			法学(日本国憲法)		2	※1	
			社会学		2	※1	
			音響学		2	※1	
			情報処理演習Ⅰ	2			
		情報処理演習Ⅱ		2	※1		
		外国語科目	英語Ⅰ-1	2			
			英語Ⅰ-2	2			
			英語Ⅱ-1		2	※2	
			英語Ⅱ-2		2	※2	
			独語-1		2	※2	
			独語-2		2	※2	
			伊語-1		2	※2	
			伊語-2		2	※2	
			仏語Ⅰ-1		2	※2	
			仏語Ⅰ-2		2	※2	
			仏語Ⅱ-1		2	※2	
仏語Ⅱ-2			2	※2			
音楽に関する分野	理論に関する科目	専門教育科目	和声法Ⅰ-1	1			
			和声法Ⅰ-2	1			
			和声法Ⅱ-1	1			
			和声法Ⅱ-2	1			
			作編曲法-1	1			
			作編曲法-2	1			
			音楽史-1	2			
			音楽史-2	2			
			民族音楽学		2		
			音楽心理学	2			
			専門実技Ⅰ-1	2			
			専門実技Ⅰ-2	2			
			ソルフェージュ-1	1			
			ソルフェージュ-2	1			
			鍵盤和声Ⅰ-1	1			
	鍵盤和声Ⅰ-2		1				
	鍵盤和声Ⅱ-1			1			
	鍵盤和声Ⅱ-2			1			
	合唱Ⅰ-1		1				
	合唱Ⅰ-2		1				
	合唱Ⅱ-1			1			
	合唱Ⅱ-2			1			
	ピアノ伴奏法		2		ピアノ・声楽専門生以外は卒業に必要な単位数に含まない。		
	ピアノ伴奏法演習1			1			
	ピアノ伴奏法演習2			1			
	指揮法		2		卒業に必要な単位数に含まない。		
	副科ピアノ-1			1			
	副科ピアノ-2			1			
	副科声楽			2			
	副科器楽			2			
音楽療法に関する分野	8	音楽療法概論	2		卒業に必要な単位数に含まない。		
		児童の音楽療法	2		卒業に必要な単位数に含まない。		
		高齢者の音楽療法	2		卒業に必要な単位数に含まない。		
		思春期・成人の音楽療法	2		卒業に必要な単位数に含まない。		
		音楽療法技法-1	1		卒業に必要な単位数に含まない。		
		音楽療法技法-2	1		卒業に必要な単位数に含まない。		
		音楽療法総合演習-1	1		卒業に必要な単位数に含まない。		
		音楽療法総合演習-2	1		卒業に必要な単位数に含まない。		
音楽療法に関する分野	12	教職に関する科目	教育原理	2		卒業に必要な単位数に含まない。	
			音楽科教科教育法		2	※3 卒業に必要な単位数に含まない。	
		教養・基礎科目	社会福祉	2			
			医学概論	2			
			生理学		2	※3	
			心理学		2	※3	
専門教育科目	臨床心理学	2		卒業に必要な単位数に含まない。			
教職に関する科目	発達心理学	2		卒業に必要な単位数に含まない。			
音楽療法実習	3	専門教育科目	音楽療法実習	3		事前・事後指導1単位を含む。 施設介護実習、社会福祉施設等体験実習を含む。 卒業に必要な単位数に含まない。	
合計 53単位以上				55	54		

注: ※1の中で2単位以上取得しなければならない。 ※2の中で4単位以上取得しなければならない。 ※3の中で2単位以上取得しなければならない。

短期大学部 専攻科音楽専攻 履修計画表 (令和4年度入学生)

学科目名	授業科目名	履修年次		履修単位					備考	
		I	II	ピアノ	器楽	声楽	小計	大計		
一般教育科目	哲学と倫理	2		4以上			4以上	12以上		
	美術史基礎	2								
	心と教育		2							
	英語コミュニケーションⅠ-1	2		8			8			
	英語コミュニケーションⅠ-2	2								
	英語コミュニケーションⅡ-1		2							
英語コミュニケーションⅡ-2		2								
必修科目	専門実技研究Ⅰ-1	2		28			28	個人授業60分(3回のグループレッスンを含む)		
	専門実技研究Ⅰ-2	2						個人授業60分(3回のグループレッスンを含む)		
	専門実技研究Ⅱ-1		2					個人授業60分(3回のグループレッスンを含む)		
	専門実技研究Ⅱ-2		2					個人授業60分(3回のグループレッスンを含む)		
	修了演奏研究		2							
	合唱と指導Ⅰ-1	1								
	合唱と指導Ⅰ-2	1								
	日本音楽史概説-1	2								
	日本音楽史概説-2	2								
	音楽理論特殊講義-1		2							
	音楽理論特殊講義-2		2							
	音楽教育方法論-1	2								
	音楽教育方法論-2	2								
子どもと音楽教育-1		2								
子どもと音楽教育-2		2								
選択必修科目	ピアノアンサンブル研究Ⅰ-1	1		1			10	50以上	個人授業30分(3回のグループレッスンを含む)	
	ピアノアンサンブル研究Ⅰ-2	1		1					個人授業30分(3回のグループレッスンを含む)	
	ピアノアンサンブル研究Ⅱ-1		1	1					個人授業30分(3回のグループレッスンを含む)	
	ピアノアンサンブル研究Ⅱ-2		1	1					個人授業30分(3回のグループレッスンを含む)	
	応用ピアノ伴奏法演習-1	1		1						
	応用ピアノ伴奏法演習-2	1		1						
	ピアノ指導法研究-1		1	1						
	ピアノ指導法研究-2		1	1						
	器楽アンサンブル研究Ⅰ-1	1			1					
	器楽アンサンブル研究Ⅰ-2	1			1					
	器楽アンサンブル研究Ⅱ-1		1		1					
	器楽アンサンブル研究Ⅱ-2		1		1					
	器楽特殊研究	1			1					
	器楽指導法研究		1		1					
	副科実技(ピアノ)	2			2	2				グループレッスン、年間15回
	副科実技(声楽)	2		2	2					グループレッスン、年間15回
	声楽アンサンブル研究Ⅰ	1				1				
	声楽アンサンブル研究Ⅱ		1			1				
	重唱Ⅰ	1				1				
	重唱Ⅱ		1			1				
歌曲研究Ⅰ	1				1					
歌曲研究Ⅱ		1			1					
合唱と指導Ⅱ-1		1			1					
合唱と指導Ⅱ-2		1			1					
選択科目	民族音楽学特殊講義	2		2	2	2	12以上			
	音楽心理学特殊講義	2		2	2	2				
	音楽マネジメント論		2	2	2	2				
	音楽ビジネス経営論		2	2	2	2				
	応用ピアノ伴奏法演習-1	1			1	1				
	応用ピアノ伴奏法演習-2	1			1	1				
	室内楽Ⅰ-1	1		1	1	1				
	室内楽Ⅰ-2	1		1	1	1				
	室内楽Ⅱ-1		1	1	1	1				
	室内楽Ⅱ-2		1	1	1	1				
	副科実技(ハーブ)		2	2	2 ※1	2				グループレッスン、年間15回 ※1 ハーブ専門以外履修可
	ウィンドアンサンブル研究Ⅰ-1	1		1	1	1				
	ウィンドアンサンブル研究Ⅰ-2	1		1	1	1				
	ウィンドアンサンブル研究Ⅱ-1		1	1	1	1				
	ウィンドアンサンブル研究Ⅱ-2		1	1	1	1				
	フルートオーケストラ研究Ⅰ-1	1			1 ※2					※2 フルード専門のみ履修可
	フルートオーケストラ研究Ⅰ-2	1			1 ※2					※2 フルード専門のみ履修可
	フルートオーケストラ研究Ⅱ-1		1		1 ※2					※2 フルード専門のみ履修可
	フルートオーケストラ研究Ⅱ-2		1		1 ※2					※2 フルード専門のみ履修可
	声楽特殊研究	1		1	1	1				
合唱と指導Ⅱ-1	1		1	1						
合唱と指導Ⅱ-2	1		1	1						

◎修了に必要な単位数 62以上